

サイエンスアーツ、国内 204 万人、世界 1 億 6,900 万人の 外国人労働者、国際移民労働者のコミュニケーションを支援

国際特許を取得した Buddycom の翻訳機能に 5 言語追加し合計 23 言語に対応

株式会社サイエンスアーツ（所在地：東京都渋谷区、代表取締役社長：平岡 秀一）は、フロントラインワーカーをつなげるライブコミュニケーションプラットフォーム「Buddycom（バディコム）」のトランシーバー翻訳における対応言語を 5 言語追加し、23 言語に対応したことをお知らせします。

トランシーバー翻訳を含む機能については国際特許^{※1}を取得しており、既に大手航空会社等^{※2}にてご利用頂いておりますが、より多国籍な現場でご活用いただけるよう、新たに 5 言語対応いたしました。

※1 特許の詳細についてはこちらをご参照ください

2023年12月19日「Buddycom、米国で基本特許「音声通話におけるテキスト化、および翻訳通信技術」を取得」

<https://buddycom.net/news/news-20231219/>

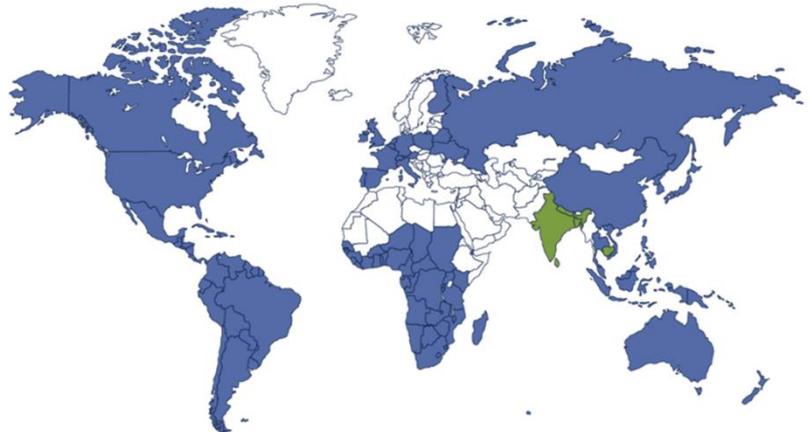
※2 トランシーバー翻訳の活用事例についてはこちらをご参照ください

2024年9月3日「JAL、海外空港の整備部門に Buddycom 採用」

<https://buddycom.net/news/news-20240903/>

Buddycomの翻訳機能の対応言語

イタリア語	フランス語	中国語 (繁体字)
インドネシア語	ベトナム語	日本語
ウクライナ語	ポーランド語	ヒンディー語
オランダ語	ポルトガル語	ベンガル語
スペイン語	ロシア語	ネパール語
タイ語	英語	シンハラ語
ドイツ語	韓国語	クメール語
フィンランド語	中国語 (簡体字)	



緑色：今回対応した言語を主要言語とする主な国と地域
青色：既に対応している国と地域

■開発の背景

日本では少子高齢化に伴う労働力不足により、外国人労働者が増え続けておりますが、令和5年には204万人^{※3}と前年比12.4%の増加となりました。またグローバル化が進む中、国際移民労働者は2019年に1億6,900万人^{※4}となっております。当社でも建設や運輸を始めとしたお客様より、翻訳言語の対応依頼をいただき、この度新たに以下の言語に対応しました。

言語名称（主要言語とする主な国と地域）

クメール語（スリランカ）、シンハラ語（スリランカ）、ネパール語（ネパール）、
ヒンディー語（インド）、ベンガル語（バングラデシュ）

※3 2024年1月26日 厚生労働省『「外国人雇用状況」の届出状況まとめ（令和5年10月末時点）』より

※4 2021年6月30日 ILO

「ILO Global Estimates on International Migrant Workers – Results and Methodology」より

■ Buddycom のトランシーバー翻訳について

Buddycom のトランシーバー翻訳では、自分の話した内容が、相手の言語に合わせて翻訳され、相手に音声と文字で届く機能となります。同時に話せる・翻訳される人数は無制限で、同時に多数の言語へ翻訳されます。

【Azure Translator Text・Google Translate】

イタリア語・インドネシア語・ウクライナ語・オランダ語・クメール語・シンハラ語・スペイン語・タイ語・ドイツ語・ネパール語・ヒンディー語・フィンランド語・フランス語・ベトナム語・ベンガル語・ポーランド語・ポルトガル語・ロシア語・英語・韓国語・中国語（簡体字）・中国語（繁体字）・日本語（23 言語）

【DeepL Pro Translator】

イタリア語・インドネシア語・ウクライナ語・オランダ語・スペイン語・ドイツ語・フィンランド語・フランス語・ポーランド語・ポルトガル語・ロシア語・英語・韓国語・中国語（簡体字）・中国語（繁体字）・日本語（16 言語）

iOS 端末は、以下の言語の音声の読み上げに対応していません。

全ての iOS : クメール語、シンハラ語、ネパール語、ベンガル語

iOS15 以下 : ウクライナ語、ベトナム語

サイエンスアーツでは、今後も「フロントラインワーカーに未来の DX を提供し、明るく笑顔で働ける社会の力となる」というミッションの実現に向け、引き続き Buddycom の開発・販売を行ってまいります。

■ Buddycom とは (<https://buddycom.net/>)



フロントラインワーカーをつなげるライブコミュニケーションプラットフォーム「Buddycom」は、インターネット通信網（4G、5G、Wi-Fi）を利用して、スマートフォンやタブレットにアプリをインストールすることで、トランシーバーや無線機のように複数人と同時コミュニケーションを可能にするサービスです。音声、テキストチャット、動画、位置情報（IoT）に加え、AI を利用したデジタルアシスタントでのコミュニケーションができます。

利用実績では、航空、鉄道、建設、福祉施設、流通など様々な業種でのコミュニケーション手段として利用されています。

株式会社サイエンスアーツ について

サイエンスアーツは、「フロントラインワーカーに未来の DX を提供し、明るく笑顔で働ける社会の力となる」をミッションとして掲げ、フロントラインワーカーをつなげるライブコミュニケーションプラットフォーム「Buddycom」を提供しています。「Buddycom」は既に 1,000 社を超えるお客様の現場で活用されており、音声のみならず、テキスト、画像、動画、位置情報、AI などを活用することにより、あらゆる業種・業界のミッションクリティカルな現場において、新たなチームコミュニケーションを可能にするホリゾンタル×SaaS アプリケーションです。

◆ お問い合わせ先

【社名】 株式会社サイエンスアーツ

【所在地】 東京都渋谷区渋谷 1 丁目 2-5 MFPR 渋谷ビル 5F

【代表取締役社長】 平岡 秀一

【資本金】 4 億円

【設立】 2003 年 9 月

【E-mail】 pr@science-arts.com

【Web サイト】 <https://science-arts.com/>